

■ 目次

■ 令和2年第1回定例会【3月】

予算特別委員会	2~3
当初予算	4~5
提出議案・陳情	6~7
一般質問	8~11

■ 議会トピックス..... 12

■ 議員紹介・議会の構成 ... 14~15

■ 議会だよりギャラリー 16

しとぎ

下郷町 議会だより

令和2年6月
第 **91** 号



希望の芽

4月27日に落合の鱗屋農園でトマトの苗植えが行われ、子どもたちも作業を手伝いました。新型コロナウイルスの影響で学校も休校となりましたが、今後の子どもたちの健やかな成長が願われます。

一般会計・特別会計予算特別委員会

令和2年度一般会計及び特別会計の6会計は、予算特別委員会を設置し、委員長に小椋淑孝議員、副委員長に湯田健二議員を選出。3月9日・10日の2日間にわたり審査を行い、町政全般の予算に対し、多くの質疑がありました。

国民健康保険 特別会計予算

問 下郷町の人工透析患者は何人か。

答 町においては、糖尿病性腎症の割合は4割程度、高血圧から腎硬化症による人工透析導入に至るケースが多いと考えられる。

人工透析患者数

町村名	人数	割合
下郷町	25人	0.48%
南会津町	40人	0.27%
只見町	11人	0.27%
松枝岐村	0人	0%

問 国保基金積立の残高と使い道は。

答 県へ納付する際保険料不足が生じた場合、基金を取り崩して使うことになる。

問 健康寿命を延ばすため特定健康診査を広めたが昨年は何人受診したのか。

答 481名である。

問 主要5教科に共通した学力向上の対策として、読解力の向上が必要不可欠と言われている。学校訪問し、読書量の増加、良質な図書の新・推薦などの活動も必要と考えたからである。司書教諭の制度もあるが、12学級以上の学校に配置が義務付けられる。しかし下郷町には該当する学校が無いので、学校司書という形で活用したいと考えている。

答 移動支援事業委託とは具体的などのようなものか。

答 屋外での移動が困難な障害者の方に移動支援を行うものである。現在1人の要望を受け付けている。住所は下郷町、入所しているグループホームが会津若松市内のため、会津若松市内の事業所と委託契約を結んでいる。

問 定住促進住宅建設費で1,800万円、前町長

介護保険特別会計予算

問 介護施設入居を待っている方は何人か。

答 令和元年12月現在、下郷ホーム46人、レジデンス18人、田島ホーム19人、優雅7人である。判定は、施設が独自に数ヶ月ごとに行っているようである。

簡易水道事業 特別会計予算

問 十字字のある地区で圧が非常に弱く、生活に不便をきたしてきた方々がいる。町では現在までどう対応され、今後、水道料の軽減を含めてどのような改善策を考えているのか。

答 圧力の不足している個人宅に関しては、家屋を新築する際にポンプ付タンクの設置（自費）を勧めている。また、現状では、条例上、水道料半額ということはない。圧力を解消するため装置

問 盛土を中心とした造成が土地買収したところを宅地造成するものなのか。いつ頃までの完成を見ているのか。何世帯入る計画なのか。

答 盛土を中心とした造成工事に入る予定。令和2年度は、暗渠排水、その手前に表土の掘削、暗渠後の戻しの形で計画。その後さらに盛土の計画があるが、3年ぐらいと考えている。当初取得した当時は、24戸ということもあったが、いまのところ12戸程度の木造建築物で計画している。

問 ハザードマップ更新事業で、昨年の台風19号などの災害を考慮して見直しをすると思うが、更新時の調査内容はどこに着眼するのか。各家庭に大事なハザードマップを、すぐ目に入るところに保管するよう勧めていただきたい。

答 台風19号の際、避難所をふれあいセンター・コミュニティセンターを開放。町民体育館は、耐震関係の問題か

を付けるのか、普通に人並みに使える方策を現在、検討している。

一般会計予算

問 子宝祝金のここ2年間第3子・第4子は何のくらい見込んでいるのか。また他では、第1子から給付しているところもある。金額も少ないと思うが、上げることを考えられないのか。

答 平成30年度は第3子2人・第4子1人令和元年度第3子1人・第4子1人令和2年度の見込みは、第3子4人・第4子1人である。ちなみに第3子は10万円・第4子は20万円である。額が少ないのは承知している。若者が定住できる環境づくりからも検討していく。

問 学校司書が配置されるようであるが、内容はどのようなものか。

問 観光循環バスの今年の運行期間、その実績は。

答 この事業は県サポート事業の最終年になる。令和1年度は、湯野上温泉駅から観音沼まで、延べ便数38便・延べ乗客数72名。平成30年度は、大内宿や観音沼まで運行し、延べ便数447便・延べ乗客数510名であった。今年1年この事業を継続し、2次交通の充実を図り観音沼方面のPRを図っていききたいと考えている。

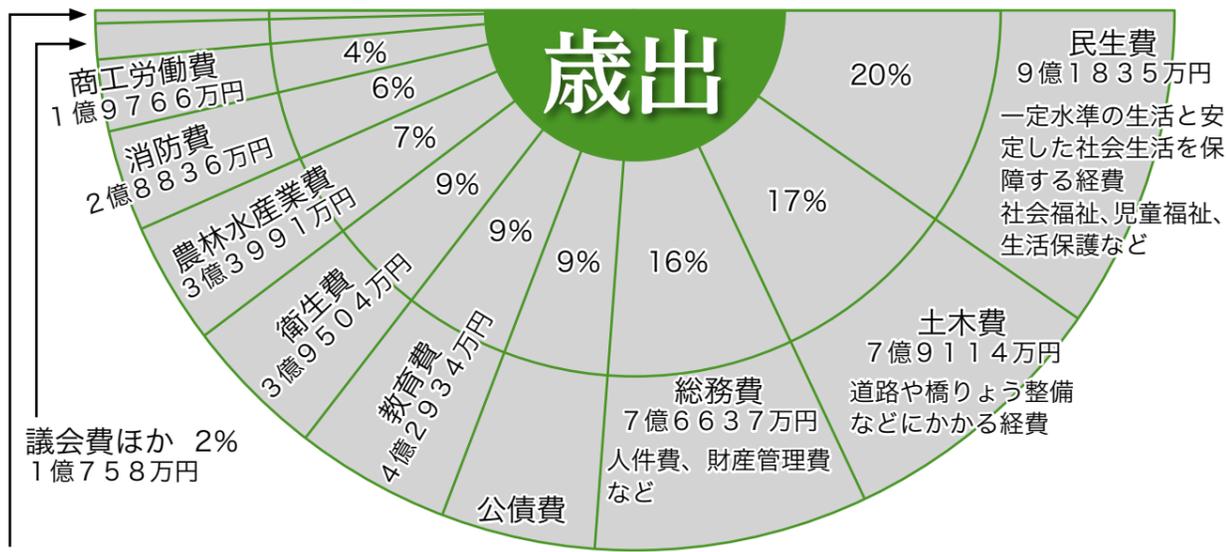
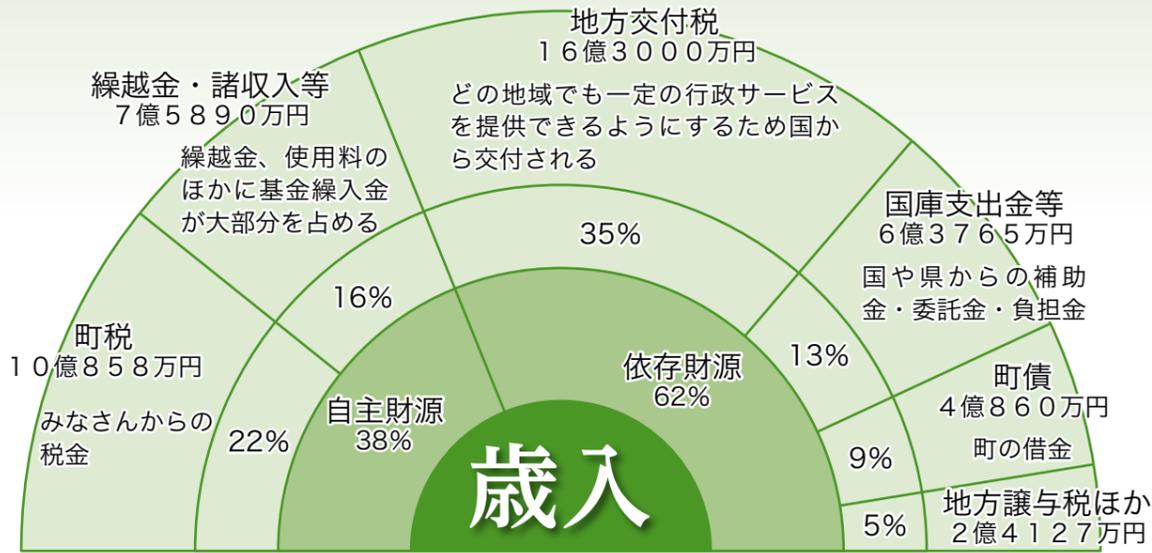
問 盛土を中心とした造成が土地買収したところを宅地造成するものなのか。いつ頃までの完成を見ているのか。何世帯入る計画なのか。

答 盛土を中心とした造成工事に入る予定。令和2年度は、暗渠排水、その手前に表土の掘削、暗渠後の戻しの形で計画。その後さらに盛土の計画があるが、3年ぐらいと考えている。当初取得した当時は、24戸ということもあったが、いまのところ12戸程度の木造建築物で計画している。

令和2年度一般会計内訳

第6次下郷町総計画に基づく新年度予算

一般会計 46.85億円 を可決



※すべての金額は、読みやすくするため千の位で四捨五入してあり、また一部の端数を調整してあります。

令和2年度特別会計内訳

特別会計	予算額	増減額 (対元年度)	増減率
国民健康保険	7億9296万4千円	△3232万6千円	3.92% ↓
後期高齢者医療	8658万3千円	1089万1千円	14.39% ↑
介護保険	8億9122万6千円	1174万5千円	1.34% ↑
簡易水道事業	2億1003万7千円	1309万7千円	6.65% ↑
農業集落排水事業	3112万5千円	490万8千円	18.72% ↑
合計	20億1193万5千円	831万5千円	0.41% ↑

新 たな第6次下郷町総合計画がスタートする令和2年度の予算を可決しました。

一般会計の予算額は前年度比1200万円減の46億8500万円となり、特別会計の予算総額は前年度比831万5千円増の20億1193万5千円となりました。

歳入の増額分として、森林環境譲与税や地方消費税交付金が増額となっており、基金繰入のうち橋梁整備基金、復興基金などからの繰入が増額となっております。

歳入の減額分として、基金繰入のうち、財政調整基金からの繰入を抑制したことが主な減額分となっております。

歳出の増額分として、台風19号の災害復旧費及び特別会計への繰出金の増加が主な要因となっております。

減額分として、公営住宅の建替えや除雪機械購入費、会津地方広域市町村圏組合負担金が増額となっております。

豊かな心を育む (教育文化)
2億840万円

- ・児童手当
- ・子ども医療無料化事業
- ・学校司書配置事業
- ・大内宿保存整備事業 など

賑わいと産業の創出 (活力創造)
2億8066万円

- ・中山間地域等直接支払事業
- ・有害鳥獣対策事業
- ・地域振興プレミアム商品券発行補助金 など

健やかな暮らし (健康福祉)
2億3908万円

- ・各種予防接種費用の負担軽減
- ・不妊治療助成金
- ・緊急風しん抗体検査
- ・高齢者タクシー助成 など

令和2年度重点事業内訳

住みよいまち (生活環境)
7億5249万円

- ・生活バス路線確保
- ・ハザードマップ更新
- ・公営住宅建替 2棟 など

まちづくり 人づくり (協働推進)
7269万円

- ・地域おこし協力隊
- ・公共施設個別施設計画策定支援業務
- ・庁舎次期システム構築 など

3月例会

3月2日から11日にかけて3月定期議会が開かれました。令和2年度予算、条例の一部改正、元年度補正予算など町提出議案の21件、議員提出議案1件はすべて可決しました。

主な議案審議内容

▼議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の設定

問 議員の報酬や町長の給与などで条例改正がある場合は、特別報酬審議会に諮問する必要はなかったのか。

答 特別報酬審議会では議員報酬額並びに町長、副町長及び教育長の給料額に関する条例を提出する場合は諮問が必要になるが、今回の期末手当については諮問の対象外と考えている。

▼下郷町公民館条例の一部を改正する条例の設定

問 料金表に「婚礼衣装」（松竹、梅とあるが最後に町民へ貸し出されたのはいつだったのか。また、これは維持管理が非常に大変であることから今後、廃止するなどの検討課題にしなければならない。

答 婚礼衣装の貸し出しは、昭和60年度に1件ありそれ以後の貸し出しは無い。条例については次年度に見直しを行いたい。

【町提出議案】

- ▼職員給与に関する条例の一部を改正する条例の設定
- ▼議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の設定
- ▼町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町営住宅管理条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の設定
- ▼特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町公民館条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町公民館条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町市民体育館条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷町武道場設置条例の一部を改正する条例の設定

- ▼下郷中学校校庭夜間照明施設使用料条例の一部を改正する条例の設定
- ▼下郷ふれあいセンター設置条例の一部を改正する条例の設定
- ▼町道の路線変更について
- ▼令和元年度下郷町一般会計補正予算
- ▼令和元年度下郷町国民健康保険特別会計補正予算
- ▼令和2年度下郷町一般会計予算
- ▼令和2年度下郷町国民健康保険特別会計予算
- ▼令和2年度下郷町後期高齢者医療特別会計予算
- ▼令和2年度下郷町介護保険特別会計予算
- ▼令和2年度下郷町簡易水道事業特別会計予算
- ▼令和2年度下郷町農業集落排水事業特別会計予算

【議員提出議案】

- ▼福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出

問 各種団体が年間通して公民館を使用しているが、道具は置き去りにされているようだ。その使用料はどうなっているのか。

答 社会教育の登録団体として使用する場合は、減免措置される。しかし、備品の保管については、ロビー等に保管している状況である。その件については、今後、各種団体と協議、検討していく。

▼下郷町公園条例の一部を改正する条例の設定

問 条例の一部改正は消費税増税に伴う使用料値上げによるもの。管理・運営する側として、施設整備の状況や管理状況等も加味し、適切な料金設定とするために他町村との比較を行うべきではないか。

答 他町村の施設との比較については今後調査していく。

問 施設使用の減免申請の基準について教えていただきたい。

▼「第6次下郷町総合計画」について

令和元年度で終了する第5次下郷町振興計画に続く次期計画を、「第6次下郷町総合計画」と名称を変え検討されてきた。この計画の内容がまとまったため町から議会へ説明が行われた。

その後の質疑等は次のとおりとなっている。

問 総合計画で「人と人がつながること」で新たなアイデアが生まれる」とあるが、住民の声をどう受け取っていくのか。

議会全員協議会

答 使用する団体に町が共催している場合は使用料免除、町が後援の場合は使用料が半分免除になる。

答 公聴会・座談会等で広く町民の意見を反映できるようにシステム化を図り、協働のまちづくりを進めていく。

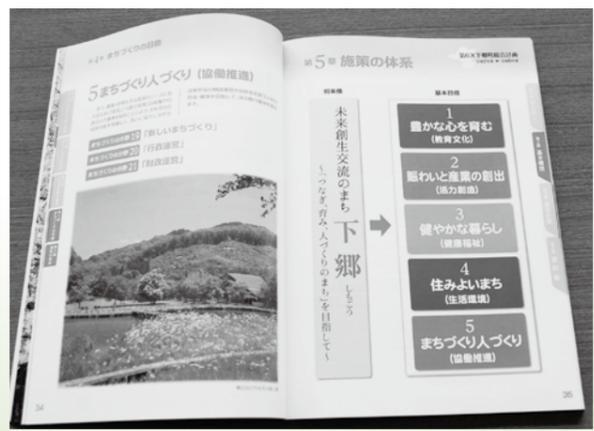
問 個人所有の文化財の行き場がなくなったという事が実際に起きた。文化財の流出防止・活用へのしつかりした対策をお願いしたい。

答 所有者や関係者の理解を得ながら適切な保存に努める。

問 町では農林・商工について様々な支援制度があるが「起業化への支援」とは、町独自の支援策というところなのか。

答

ビジネスチャンスを活かした起業化を具同様、本町でも本格的に取り組んでいかなければならない。



令和2年度からはじまる第6次下郷町総合計画

陳情

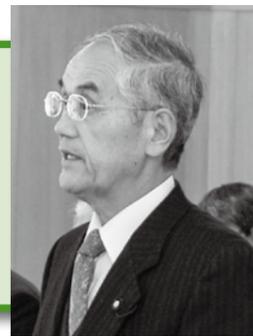
◆福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出

- ▽陳情者 下郷町大字豊成字林中6090 見山正己氏 他1名
- ▽審査結果 採択 (産業厚生常任委員会付託)
- ▽意見書提出の議決 内閣総理大臣などに意見書を提出することを議決した。

一般質問

3議員が町政を問う

3月定例会では、3人の議員が5件の一般質問を3月5日に行い、活発な議論を展開しました。9ページより、質問した順に代表する質問の質疑応答を要約してお知らせします。



◇玉川 邦夫 (9 ページ)

- 魅力溢れる教育ビジョンについて
- 地方交付税の効果的運用について
- お客様にとっての温かい窓口について



◇小椋 淑孝 (10 ページ)

- 小学校統合について



◇星 輝夫 (11 ページ)

- 災害避難所の耐震性能不足及び国道の通行止めについて



“一般質問”とは、町の行政全般について、事務の執行状況や将来の方針等について、町長などに所信や疑問をただすことで、報告や説明を求めることを言います。

質問

小学校統廃合の明快な構想を

答弁

地理的条件も踏まえ、先進事例を参考に推進する

問

町長からは今だ明快な構想・ビジョンが示されていない。ぜひ、今後の統廃合構想をお聞かせ願いたい。

答

本町の地理的条件の中

質問

過疎地域自立促進計画の達成率は

答弁

達成率68% 過疎対策法の継続を求めていく

問

地方交付税は、町予算の約40%近くを占め、非常に使い勝手がよいだけに、偏った使い方にならないよう、チェックしていきたい。交付税の算定項目として、「地域の元気創造事業費」「人口減少等特別対策事業費」が平成29年度に

答

設けられたが、本町では具体的にどのような予算計上になっているのか。

答

具体的には、6次総合計画に沿った重点事業へ予算計上された約15億5千万円の一部に相当すると捉えている。

問

本町でも「過疎地域自立促進計画」で平成28年度から令和二年度までの具体的事業計画が立てられている。町道の整備や集落の維持支援事業等、あと一年でどの程度の達成率を見込んでいるのか。

答

達成率68・8%を見込んでいる。事業債借入と交付税措置はあるが、全国各地の要望も多く、計画通りいかない。引続き、過疎地域の振興に向け働きかけていきたい。

一般質問

玉川 邦夫 議員
kunio tamakawa

答

総合教育会議を年3回実施している。廃合・複式解消問題と共に、子どもとのかに向き合い、地域・家庭がどうサポートしていくか、といった教育の本質についても考えていきたい。

問

少子化対策のために、魅力ある教育をどうしていくかが重要で、「統合すれば解決」ではない。そこで、大学や先進校さらには地域の有識者による「推進委員会」等の立ち上げが急務と考えるがどうか。

答

今年度から、養鱒公園内の観光公社に、旅行業務も兼ね備えた窓口ができた。それによって、「着地型プラン」が積極的に提供されてきている。しかし、あまりに観光案内窓口としては離れ過ぎてる。

問

今年度から、養鱒公園内の観光公社に、旅行業務も兼ね備えた窓口ができた。それによって、「着地型プラン」が積極的に提供されてきて

答弁

公社と共に協議・検討していきたい。

質問

観光案内窓口をもっと身近な所に

駅カフェや物産館の一角に移動して、お客さんへの情報提供の充実を図ってほしい。

答

着地型事業や観光公社事業の推進に当たっては、運営場所の見直しは、公社

問

出納室隣の一部が物置状態になっているようだ。行政窓口としては良くない。検討されたい。

答

多くの来庁者を迎える行政窓口でもあるため有効に活用していきたい。

任期満了改選に伴う、新たな12人の議員による初議会(4月臨時会)が4月3日に開催され、議長や副議長の選出や各委員会の委員の選出などが行われ、新たな議会構成が決まりました。

4 月 臨時会



新議長に小玉智和氏

新副議長に湯田純朗氏

議長就任あいさつ

そのためには、町民の声をよく聴き、そして円滑な議会運営を心がけ、下郷町発展のため努力を重ねてまいりますので、皆様方のご指導をよろしくお願いたします。

下郷町議会議長 小玉智和

このたび、議員各位のご推挙を得て、議長の要職を担うこととなりました。自ら浅学非才を省みて、その重大さに身の引き締まる思いであります。本年3月の議会議員選挙におきましては、各層より多くの立候補者があり、三十代の若い議員一人を含む新人三人が当選されましたことは、特記すべきであり、より幅広い町民の声が反映されることと期待するところであります。

我が下郷町は、事業着手となっている会津縦貫南道路と、国道289号が交差する起点となる町であり、現在整備が進められている只見町から新潟県三条市までの国道289号が開通となれば、日本海から太平洋を結ぶ日本列島横断道路となり、より有利な条件が備わることとなります。

そのような中、令和2年4月からは、『未来創生交流のまち下郷』『つなぎ、育み、人づくりのまち』を目指して『』をキャッチフレーズとした第6次下郷町総合計画がスタートし、下郷町人口ビジョン及び下郷町創生総合戦略等の諸計画に基づいて、まちづくりを推進し、若者の流出を食い止めるとともに、地場産業の振興や企業支援、創意工夫を凝らした雇用を増やす取り組みなどを推進し、さらには交流人口の拡大を図ることが大切であると考えております。

そのためには、町民の声をよく聴き、そして円滑な議会運営を心がけ、下郷町発展のため努力を重ねてまいりますので、皆様方のご指導をよろしくお願いたします。

2月18日 (仮称)田代トンネル貫通式

国道118号 小沼崎バイパスの早期完成を



貫通式の様子



建設中の下郷大橋 (仮称)

令和2年2月18日、会津縦貫南道路の一部を担う国道118号小沼崎バイパスの(仮称)田代トンネルで貫通式が執り行われた。下郷町長を初め下郷町議会議員も出席し約50名が出席した。

(仮称)田代トンネルは全長678メートル、幅員7メートルで2018年10月に着工となった。早期完成を目指し国会議員や国土交通省などへ要望してきた結果がまた一つ形となった。

昨年の4月26日にはこの田代トンネルを取材させていただいた。その際には掘削も678メートル中76メートルほどであった。1日3メートルしか進まない作業で年内に貫通を行えたのも現場の作業員の方々のご努力があったからと思う。

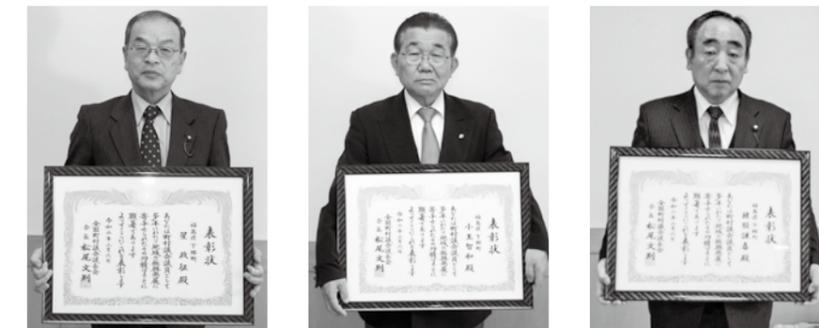
今後、下郷大橋(仮称)の建設も着工され接続されればまた一つ利便性の向上が図られることから今後とも国等への要望を続けていく。

3月2日 全国町村議会議長会 自治功労者表彰状伝達

長年の功績を 全国町村議会議長会 より表彰

令和2年2月6日、第71回全国町村議会議長会定期総会の席上で自治功労者の表彰があった。下郷町議会からも町村議会議員として15年以上の功労を認められ星政征議員、小玉智和議員、猪股謙喜議員の3名が表彰された。

3名は、3月2日下郷町議会定例会の席上で佐藤盛雄議長から表彰状の伝達を受けた。伝達後、3名からご挨拶をいただき町民や同僚議員、歴代町長への感謝を述べられました。



新議員紹介

任期:令和2年4月1日～令和6年3月31日

各委員会構成

◎は委員長 ○は副委員長

議会広報常任委員会



星 能哲 星 和志
◎山名田久美子 ○玉川邦夫

議会だより及び議会ホームページの作成のための調査・研究、編集を行います。

議会運営委員会



湯田健二 湯田純朗
◎佐藤盛雄 ○小椋淑孝

円滑な議会運営のため、会議規則や議長との諮問に関する事項等の調査を行い、議案や陳情等を審査します。

産業厚生常任委員会



星 和志 佐藤盛雄 星 輝夫
湯田純朗 ◎小椋淑孝 ○玉川邦夫

町民課、健康福祉課、農林課、建設課の分掌に属する事項及び農業委員会に所属する事項の調査や、これに属する議案・陳情等の審査を行います。

総務文教常任委員会



佐藤 勤 星 能哲 星 昌彦
小玉智和 ◎湯田健二 ○山名田久美子

総務課、総合政策課、税務課、出納室の分掌に属する事項及び教育委員会に所属する事項の調査や、これに属する議案・陳情等の審査を行います。

下郷町選挙管理委員会委員

◆委員の選挙結果

- 星 学氏(小野) 4票
- 我妻 洋氏(姫川) 4票
- 渡部和夫氏(倉村) 2票
- 一柳貞夫氏(中妻) 1票

その他の所属機関等

- ◇南会津地方広域市町村圏組合議会議員
- 小玉智和議員
- 星 輝夫議員
- 星 能哲議員
- ◇南会津地方環境衛生組合議会議員
- 小玉智和議員
- 佐藤盛雄議員
- 湯田純朗議員
- 星 昌彦議員
- ◇下郷町公有財産審議会委員
- 佐藤盛雄議員
- 佐藤 勤議員
- 星 輝夫議員
- 星 昌彦議員

議席番号1番



星 和志(38歳)
当選 1回(塩生)

議席番号2番



小椋 淑孝(46歳)
当選 2回(中山)

議席番号3番



佐藤 勤(79歳)
当選 4回(大松川)

議席番号4番



山名田久美子(63歳)
当選 2回(湯野上)

議席番号5番



星 昌彦(64歳)
当選 1回(檜原)

議席番号6番



玉川 邦夫(69歳)
当選 2回(塩生)

議席番号7番



佐藤 盛雄(67歳)
当選 10回(小松川)

議席番号8番



星 輝夫(65歳)
当選 3回(小野)

議席番号9番



湯田 健二(73歳)
当選 3回(白岩)

議席番号10番



星 能哲(79歳)
当選 1回(姫川)

議席番号11番



湯田 純朗(65歳)
当選 2回(林中)

議席番号12番



小玉 智和(74歳)
当選 5回(姫川)

議会だよりギャラリー

議会とまちのうごきを
写真でレポート

今年も農作業が始動！

大堰の検分

☆張平と塩生地区に潤いをもたらす用水路（大堰）の点検。取水口は大松川の観音川上流です。昨年10月の洪水で、この付近一帯は大規模な土砂災害に遭っている。



水神様に安定祈願

U字溝設置

☆毎年40～50メートル区間の用水路工事を生産者の力を結集して行われます。3週間後、そこに観音川からのきれいな水が流れてきます。



ラッピングトラック

☆4月から関東方面へ下郷町を丸ごと運んでくれる”走る広告”
(株)ユミタ運輸



議会からのお願い

議会だより取材のため、議会議員(広報常任委員)が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

議会を傍聴しませんか

町議会定例会は3月・6月・9月・12月に開かれます。お問い合わせは町議会事務局(69-1123)まで

議会広報常任委員会

委員長	山名田	久美子
副委員長	玉川	邦夫
委員	星	能哲
委員	星	和志

(山名田久美子)

編集後記

4年前初めて広報編集に携わった年、熊本地震が発生。今年には新型コロナウイルスの脅威にさらされている。災害時は、お互い支援の手を差し伸べ、早期の復興を祈ることができた。しかし今回は、全国に緊急事態宣言が発出された。早期に終息することを祈るばかりだ。そのためには、私たち一人一人の行動が大切になってくる。不要不急の外出を避け、自粛が求められている。明けぬ夜はない。力を合わせ乗り越えよう。